

# 令和3年度 母子保健事業・予防接種の日程

※母子保健事業の暴風警報発令時の対応について  
 ・午前の事業は午前8時30分の時点、午後の事業は午前11時の時点で暴風警報が発令されている場合、中止とします。  
 ・中止決定後は警報が解除されてもその日の事業は中止します。  
 ・その他状況に応じ中止とすることがあります。

## 乳幼児健診・教室等

【会場】 いきいき広場3階「健康ホール」 乳幼児健診の対象者には、個別通知をします。  
 【開場】 受付時間の10分前 【駐車場】 三河高浜駅西立体駐車場をご利用ください。駐車券を確認後、必要分の駐車券をお渡しします。

健診・教室等	対象	内容	受付時間	持ち物	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
乳幼児健診	4か月児健診 離乳食講習	4か月児 身体計測 診察 育児相談等	対象者に 個別通知	母子健康手帳 アンケート用紙 バスタオル	実施日 16日(金) 対象児 2年12月生	21日(金) 3年1月生	25日(金) 3年2月生	16日(金) 3年3月生	20日(金) 3年4月生	17日(金) 3年5月生	22日(金) 3年6月生	19日(金) 3年7月生	17日(金) 3年8月生	21日(金) 3年9月生	18日(金) 3年10月生	18日(金) 3年11月生
	1歳6か月児健診 フッ化物歯面塗布	1歳6か月児 身体計測 診察・歯科健診 育児相談等 *フッ化物歯面塗布 *希望者へのフッ化物歯面塗布	対象者に 個別通知	母子健康手帳 アンケート用紙 歯ブラシ2本 *フッ化物歯面塗布 希望者300円	実施日 28日(水) 対象児 元年9月生	26日(水) 元年10月生	23日(水) 元年11月生	28日(水) 元年12月生	25日(水) 2年1月生	22日(水) 2年2月生	27日(水) 2年3月生	24日(水) 2年4月生	22日(水) 2年5月生	26日(水) 2年6月生	16日(水) 2年7月生	23日(水) 2年8月生
	2歳児歯科健診 フッ化物歯面塗布	2歳児 身体計測・歯科健診・育児相談等 *希望者へのフッ化物歯面塗布	対象者に 個別通知	母子健康手帳 歯ブラシ2本 *フッ化物歯面塗布 希望者300円	実施日 2日(金) 対象児 31年3月生	7日(金) 31年4月生	4日(金) 元年5月生	2日(金) 元年6月生	6日(金) 元年7月生	3日(金) 元年8月生	1日(金) 元年9月生	5日(金) 元年10月生	3日(金) 元年11月生	7日(金) 元年12月生	4日(金) 2年1月生	4日(金) 2年2月生
	3歳児健診	3歳児 身体計測 診察・歯科健診 育児相談等	対象者に 個別通知	母子健康手帳 アンケート用紙 歯ブラシ	実施日 7日(水) 対象児 30年3月生	12日(水) 30年4月生	2日(水) 30年5月生	7日(水) 30年6月生	4日(水) 30年7月生	1日(水) 30年8月生	6日(水) 30年9月生	10日(水) 30年10月生	1日(水) 30年11月生	5日(水) 30年12月生	2日(水) 31年1月生	2日(水) 31年2月生
	5歳児健診	5歳児 身体計測 診察 育児相談等	対象者に 個別通知	母子健康手帳 アンケート用紙	実施日 21日(水) 対象児 9日(水) 30日(水)	19日(水)	9日(水) 21日(水)	18日(水)	8日(水) 29日(水)	20日(水)	17日(水)	15日(水)	19日(水)	9日(水)	16日(水)	
各種教室など	母子健康手帳交付	妊娠された方とその家族 母子健康手帳の交付 使い方の説明 妊婦相談等 ※初産婦のみ9:30~10:00 プレママ教室があります	9:00~9:20	医療機関で交付された 妊娠届出書	毎週火曜日(祝日を除く)											
	パパママ教室	パパ・ママになる方 ※市内子育て支援センターでおこないます 抱っこ・沐浴・妊婦体験等	要予約	母子健康手帳		22日(土)		10日(土)		25日(土)		13日(土)		22日(土)		12日(土)
	ままづちさろん	妊娠中の方 ミニ健康講話や座談会	9:45~	母子健康手帳	実施日 15日(木)	20日(木)	17日(木)	15日(木)	19日(木)	16日(木)	21日(木)	18日(木)	16日(木)	20日(木)	17日(木)	17日(木)
	こんにちは!あかちゃん訪問	4か月未満のお子さんがある全ての家庭 家庭訪問にてあかちゃんの 成長確認、育児相談等	随時	母子健康手帳	あかちゃんを出産された全世帯に家庭訪問します。訪問日はお電話で連絡させていただきます。											
	ちびっこ相談	0歳~就学前のお子さんとその家族 身体計測 育児・母乳・栄養・歯科相談等	要予約	母子健康手帳・バスタオル *歯科相談は歯ブラシ	実施日 26日(月)	24日(月)	28日(月)	26日(月)	23日(月)	27日(月)	25日(月)	29日(月)	20日(月)	24日(月)	21日(月)	28日(月)
	発達相談・言語相談	就学前のお子さんとその家族 育児や発達の相談 ことばやコミュニケーションの相談	要予約		育児や発達の相談、ことばやコミュニケーションの相談を受け付けています。お問い合わせください。											


## 予 接 接 種

【対象者】 接種時点で高浜市に住居登録がある方  
 【持ち物】 母子健康手帳 予防接種予診票 健康保険証 子ども医療費受給者証 転入された方  
 予防接種歴の確認と、必要な予防接種の予診票をお渡しします。  
 母子健康手帳を持参のうえ、いきいき広場2階窓口へお越しください。

※予防接種はすべて個別接種です			実施医療機関 (五十音順)												
予防接種名	回数	接種する時期または対象者	磯貝医院	岩井内科 クリニック	岩月外科内科 クリニック	きぬら 整形外科 泌尿器科	近藤医院	泰生医院	高浜 豊レディス クリニック	辻こども クリニック	つばさ クリニック	寺尾内科 小児科	中沢内科 クリニック	増田耳鼻 いんこう科 医院	古沢 クリニック
			53-0013	54-1019	53-3458	54-5255	53-0029	52-1001	54-5161	52-9990	54-5283	53-0073	54-0606	52-3030	52-5110
BCG	1回	生後1歳未満	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●
4種混合	1期 初回3回 追加1回	生後3か月~7歳6か月未満	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●
MR (麻疹・風しん)	1期	生後1歳~2歳未満	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●
	2期	5歳~6歳 (H27年4月2日~H28年4月1日) ※2022年3月31日までに接種	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●
DT (ジフテリア・破傷風)	2期	11歳~12歳 (H21年4月2日~H22年4月1日)	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●
	1期	初回2回 追加1回	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●
日本脳炎	1期	3歳~7歳6か月未満	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●
	2期	9歳以上13歳未満	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●
ヒブ (インフルエンザ菌b型) 小児用肺炎球菌	初回開始年齢 に 応じ、接種 回数が異なる	生後2か月~5歳未満	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●
B型肝炎	3回	生後1歳未満	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●
水痘	2回	生後1歳~3歳未満	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●
Oタ	ロタリックス	2回	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●
	ロタテック	3回	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●
子宮頸がんワクチン	3回	小学校6年生~高校1年生に相当する年齢の女子	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●


### 母子手帳アプリ(ぴよポケット)

保健事業の情報、予防接種受け忘れ防止のお知らせなど、子育てに役立つ情報を受け取ることができます。母子手帳をお持ちの方へのご利用いただけます。ぜひご登録ください。



### 高浜市子育て支援ネットワーク

保健センターや子育て支援センターの行事予定など市内の子育て支援情報がスマートフォンでご覧いただけます。右のQRコードからアクセスできます。



問合せ先  
 健康推進グループ(いきいき広場内)  
 TEL: (0566) 52-9871  
 住所: 高浜市春日町五丁目165番地  
<http://www.city.takahama.lg.jp/>

厚生労働省の勧告(平成25年6月14日健発0614第1号厚生労働省健康局長通知)により、子宮頸がんワクチンの定期接種を積極的に勧奨していません。接種を希望されている方は、厚生労働省のホームページに掲載されているリーフレット「小学校6年~高校1年相当女子と保護者の方へ大切なお知らせ(概要版・詳細版)」をご確認のうえご検討いただき、健康推進グループへご連絡ください。

# 令和3年度 成人・高齢者健診ガイド

- ◎生活保護世帯は無料
- ◎令和3年度の市民税非課税世帯は、事前申請により無料
- ◎表示年齢は令和4年3月31日時点での年齢です
- ◎諸般の事情により健診事業を中止とすることがあります

健診名	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳	検査内容	費用	費用 (後期高齢者医療保険)	予約先	実施期間	
健康診査	20~39歳							問診、身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査、肺検診(65歳以上の方は結核検診も兼ねる)、心電図検査、眼底検査	1,700円		健康推進グループ 国保・後期高齢者医療保険の方は 6月下旬に受診票を郵送します	7月1日(木)~ 9月30日(木) (休診日を除く)	
一般住民健康診査	20~39歳								無料				
特定健康診査	40~74歳									無料			
後期高齢者健康診査	75歳以上									無料			
総合検診	20歳以上(市内在勤者も可)							特定健康診査の内容に追加し、視力・眼圧検査、聴力、腫瘍マーカー、ピロリ菌(初回受診の方のみ)、腹部超音波検査、胃検診、大腸検診、乳腺検診(女性)、前立腺がん検診(男性)、B型・C型肝炎ウイルス検査	12,000円	6,000円	実施医療機関 (下記参照)	4月1日(木)~ 3月31日(木) (休診日を除く)	
成人ドック	20歳以上							特定健康診査の内容に追加し、視力・眼圧検査、聴力、胃検診、大腸検診、B型肝炎ウイルス検査	6,000円	3,000円			
がん検診	市 民	胃検診							問診、胃部X線直接撮影	3,200円	1,600円	健康推進グループで 「受診券」の交付を受けてから 実施医療機関に予約してください	7月1日(木)~ 2月28日(月) (休診日を除く)
		大腸検診							問診、便潜血反応検査による2日間採便法	800円	400円		
		乳腺検診							問診、マンモグラフィ(希望者のみ視触診)	1,300円	650円		
		子宮(頸部)検診							問診、視診、細胞診及び内診(医師の判断でコルポスコピーを実施した場合は、1,500円)	1,200円	600円		
		肺検診							問診、胸部X線直接撮影(65歳以上の方は結核検診も兼ねる)	無料			
		肺(喀痰)検診							問診、喀痰細胞診検査(3日間蓄痰実施)	1,000円	500円		
		前立腺がん検診							血液検査(健康診査を受ける方のみ追加検診として実施。単独実施不可)	1,000円	1,000円		
その他	骨粗しょう症検診							問診、骨密度測定	1,000円	1,000円	実施医療機関(下記参照) (40・45・50・55・60・65・70歳の 方には受診券を郵送します)	7月1日(木)~ 2月28日(月) (休診日を除く)	
	肝炎ウイルス検診							問診、B型・C型肝炎ウイルス検査	単独実施 1,700円 健診と同時実施 600円				
	成人歯科健診							問診、口腔内一般診査(う歯、歯周疾患、粘膜、舌、顎関節、歯列咬合、義歯等の診査)や歯科保健指導、ブラッシング指導等	無料				

## 【実施医療機関】

医療機関名	電話番号	一般 住健	特定・ 後期高 齢	総合・ ドック	胃	大腸	乳腺	子宮	肺・ 喀痰	前立 腺	骨粗	肝炎
磯貝医院	53-0013	●	●			●			●	●		●
岩井内科クリニック	54-1019	●	●		●	●			●	●		●
岩月外科内科クリニック	53-3458	●	●		●	●			●	●	●	●
きぬら整形外科泌尿器科	54-5255										●	
近藤医院	53-0029	●	●		●	●			●	●		●
泰生医院	52-1001	●	●		●	●			●	●		●
高浜レディースクリニック	54-5161					●		●				●
たかはま整形リウマチクリニック	52-5221										●	
つばさクリニック	54-5283	●	●			●			●	●		●
寺尾内科小児科	53-0073	●	●		●	●			●	●		●
中沢内科クリニック	54-0606	●	●		●	●			●	●		●
吉浜クリニック	52-5110	●	●		●	●			●	●	●	●
高浜豊田病院	52-8660 (予約専用)	●		●	●	●	●	●※	●	●	●	●

※ 総合検診または成人ドックを受ける方のみ追加検査として実施

## 【歯科健診実施医療機関】

歯科医院	電話番号
いづかファミリー歯科	95-0303
稲垣歯科医院	52-5611
おかべ歯科眼科クリニック	52-7775
かじかわ歯科	52-6456
かとう歯科クリニック	54-4488
神谷デンタルクリニック	95-6666
キララ歯科	54-5454
グリーン歯科	53-1515
しずま歯科クリニック	91-8838
杉浦歯科医院	52-5000
鈴木歯科医院	53-0761
港デンタルクリニック	52-6666
森歯科医院	52-0888
森田歯科医院	52-2336
ユヤマデンタルオフィス	54-0007

★ 高浜市国民健康保険以外の医療保険(組合健保、協会けんぽ、各共済組合など)加入者及び被扶養者の方は、各医療保険者にお問合せください。

健診は病気の予防や早期発見・早期治療だけでなく、ご自身の健康を把握するためにも非常に大切です。年に1度は健診を受けましょう。

※健康手帳は下記URLよりダウンロードできます。  
<http://www.smartlife.go.jp/notebook>

健康推進グループ(いきいき広場内)

TEL: 0566-52-9871

<http://www.city.takahama.lg.jp/>



子どもたちには未来を！ 高齢者にはいきがいを！ 家庭には笑顔を！ 地域には絆を！



吉浜まちづくり協議会情報誌

# よしまちネット

<https://yoshimachi.net>

第47号

吉浜まちづくり協議会

0566-52-1101

令和3年3月1日号

## 吉浜地区にお住いのみなさまへ 地域計画検討委員会から報告！

地域計画検討委員会が再始動しました

昨年5月にスタートした検討委員会では、過去の長期計画などの勉強、他のまち協の事例研究、他市の状況などまた、現状のまち協への疑問点など、勉強と意見交換を重ねてきました。

コロナ感染症の影響から令和2年3月より活動を延期せざるを得ず、現在に至っております。引き続きコロナの状況は、予断が許されないとありますが、十分な感染予防のもと、意見交換を再スタートしていくこととしました。同時に、行政で策定する新総合計画も、1年遅れで計画を策定していくことが市議会で承認され、検討委員会を再開していくことを確認しました。

### 吉村教授よりのアドバイス

これまでを振り返り、そして、これからの10年を見据えた「吉浜」のミライを描く計画を策定していくことは、大変重要なことです。これまでの延長線上で考えるだけではなく、新しい考えを積極的に取り入れ、「吉浜」の魅力を活かしたアイデアを出していきましょう。そうしたアイデアが共感の輪を広げていきます。引き続き、応援しています。



吉村 輝彦  
日本福祉大学  
学部長 教授 博士



これから先、10年間のまちづくりの指針となる「吉浜地区の地域計画」を作成するにあたり、みなさまのお考えをお聞きたく、住民アンケートを実施いたします。アンケート用紙は町内会・いきいきクラブ、幼稚園・保育園・小学校の保護者様宅にお届けしますが、参加をご希望の方は町内会・まち協にアンケート用紙があります。

### 5つの委員会に分かれて 分野ごとに検討を進めます

- ①安全委員会 : 子ども育成、高齢者のいきがい、に関して
- ②文化委員会 : 伝統文化、細工人形、菊人形、おまんこ、射放弓
- ③生活委員会 : 防犯、防災、環境、まちをきれいに、など
- ④イベント 広報委員会 : 町内会まつり、公民館文化祭、盆踊り、フェスタ、ネット通信、アーカイブス、など
- ⑤運営体制委員会 : 地区全体の体制、コミュニケーション、など

吉浜地区のまちづくりのためのアンケートにご協力ください

アンケート用紙をご希望の方は吉浜まちづくり協議会にあります

①「スマホ」からアンケートに参加できます → →

吉浜まちづくり協議会のホームページ「よしまちネット」からも参加できます

<https://www.yoshimachi.net/>

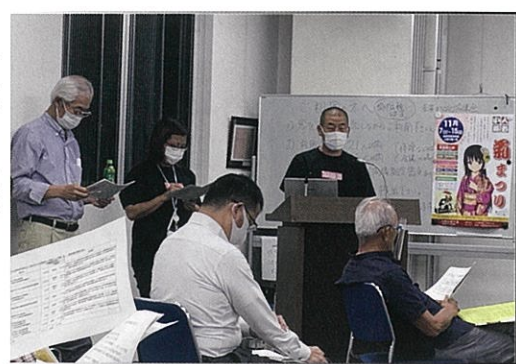
アンケート用紙を記入して ②役員に渡す ③まち協の投函箱に入れる ④郵送する





まち協の防災担当者が説明 10月14日

小学校の授業もようやく安定し、町へ出ての課外授業が行われた。この日は防災上危険な場所を担当者の説明を受けながら確認しました。



役員会 10月1日

吉浜まちづくり協議会の役員会が開催された。議案は上期のコロナによる対応、新地域計画策定の進捗状況の説明、ぼっぼっぼの閉店、下期の計画について等の報告があった。

上半期のしめくり



高浜市無形文化財 神谷重明作の菊人形、子ども菊人形は「鬼滅の刃」小学3年から6年までの児童の育てた菊が会場に飾られた。



高浜市制50周年記念「そして未来へ」

このあとも、第3波の前の11月7日から15日の間に予定していた菊まつりを開催することができた。

菊まつりは開催できました



2月から始まる雛めぐりの宣伝大使として「鬼滅の刃」をかわら美術館に展示



新装なった「たかはまアリーナ」に細工人形「たかはま歳時記」を展示しました



初めてのオンライン会議 12月15日

オンラインで再スタート 会議もできず止まったままだった策定委員会だが令和2年12月にメンバーを半数ずつに分け吉村教授とオンライン会議を行うことが出来た。

オンラインで再スタート



北部保育園児もマスクで 1月19日



成人式もマスク着用 1月9日



巫女舞もマスク着用 1月1日

いつもと違った紅白歌合戦明けで初もうで。巫女さんも新成人も、保育園児もみんなマスク着用で新しい年を迎えました。

令和3年はしめる

防犯コーナー設置

侵入盗被害が多発している吉浜地区の防犯対策として碧南警察署はよしまちプラザに防犯コーナーを設置して注意喚起を呼びかけた



日本福祉大学社会福祉学部とのオンラインによるフィールドワークを実施

大学生とオンラインで結び事前に勉強した吉浜について問題を討議しました



環境グループの活動

街角花壇に冬の花を



無形文化財吉浜細工人形「たかはま歳時記」

開催されるか不安の中、細工人形の制作はスタートした。題目は大河ドラマ「麒麟が来る」柳池院には高浜市市制50周年を記念して無形文化財をテーマにした「たかはま歳時記」を制作展示した。



銭太鼓を制作中

生活様式を大きくかえられた2020年、地域の活動も変更、中止、自粛と終わりの見えないトンネルに出口はなかなか見えてこない。

新型コロナウイルス感染症に振り回されて 報告



高浜中学校にて 6月25日



吉浜小学校6年 6月15日

伝統文化グループは毎年子どもたちに菊の栽培の指導をしている。今年度も6月15日から幼稚園、保育園、吉浜小学校の3年から6年までの全員とよしのめの児童、高浜中学校と訪問し、皆さんが菊を植えて育てました。

菊一本でまちづくり



さんさん保育園 6月15日



テイクアウトも各地で



青パトも再開された 7月

防犯グループの活動も自粛要請で中断、再開、と振り回されて苦悩つづきだった。



地域計画検討委員会 6月16日

吉浜地区のこれから10年の指針となる「新地域計画」の策定委員会が設立されたが、コロナ騒ぎの中、会議は思うようには開催できなかった。

会議も間隔をあけて

防災グループの無線機取扱い訓練、取扱い説明のあと、プラザの2階と1階で実際に交信した。



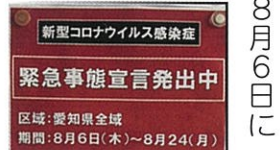
しばらく休止していた歌ひろばを再開するため、メンバーを半分に分け回数を増やして対応した。マスクを着けたままで歌うのは苦しそうでした。7月20日

4月から出されていた緊急事態宣言が5月14日に解除され、まち協のスペースも条件付きで使用できるようになった。人数を減らして、検温・消毒・マスクがふつうのスタイルになっていました。



健康体操もマスク付で再開 7月8日

第2波に対する愛知県の緊急事態宣言が8月6日に発出された。暫く活動を再開した。4日、8月2日の解除に間に合った。この闘いにならな



一番館まえにて

クラスターに気を付けてインドネシアからの実習生もしばらく入国出来なかったが、ようやく吉浜までくることができて活動開始。



アーカイブス会 8月5日

自粛の要請を受けて出張アーカイブス会も中止していたが、再開するも8月6日から愛知県独自の宣言が出されたが、左写真は連日その前日に行われた。

コロナ感染症第2波

# いざという時のために 避難所生活用「間仕切りカーテン」を配備しました

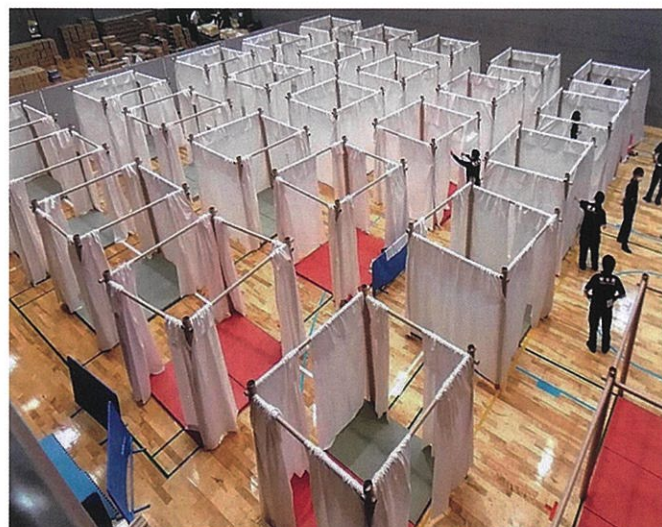
大地震等の災害時に効力を発揮する避難所用「間仕切りカーテン」の購入を決め、準備をすすめてまいりましたが、令和3年1月に、50セットが入荷いたしました。これは高浜市内でもはじめての導入で、避難者のプライバシー保護や、感染予防等にも配慮しており、西日本・九州での災害時にも大変好評で話題になったものです。



カーテンを開けている状態  
空室状況がわかりやすい



カーテンを締めている状態  
プライバシーが守られます



避難所での使用例 高さは2m プライバシーも大丈夫  
単体(2m×2m)でも、連結しても使用できます

## 間仕切りカーテンの主なメリット

- ① 避難生活時、プライバシーを維持できる
- ② 環境衛生・感染防止対策ができる（新型コロナウイルス感染症など）
- ③ 軽く、簡単に設営できる
- ④ 避難所内のスペースを有効に利用できる 等

現在、下記のものが入っています

- ①簡易トイレ ②段ボールベッド
- ③間仕切り ④通信機器 など

今後も計画的に準備をしていきます



防災倉庫完成 1月22日

間仕切りカーテンの導入に併せて、収納する倉庫が吉浜小学校の敷地内に完成しました。現在、新防災倉庫内に、段ボールベッドと併せて、本商品が保管されています。（建築確認検査1月25日完了）



間仕切りカーテンや段ボールベッドなどを搬入 1月30日

吉浜小学校の避難所は、体育館を中心に収容人数も限られています。避難の基本はまず自宅です、大地震に備えてお宅の耐震化が必要です、また家具類の転倒防止ガラスの飛散防止対策を進めましょう

次回防災訓練・避難所開設訓練の際には、ここで紹介した「間仕切りカーテン」を使った訓練を予定しています。実際にお確かめください



## 編集後記

新地域計画を策定するに当たり、検討委員会は立ち上げたが、自粛の要請に一旦ストップ。高浜市との話し合いで1年間のばしたものはたしていかにかアンケートをお願いする案だけはいよいよ3月から始動します。皆さまの声を聞かせてください

各種お申込み、お問合せは事務局までお願いします



**吉浜まちづくり協議会**

TEL / FAX

0566-52-1101

ホームページ

<https://yoshimachi.net>

# 麦 笛

第182号  
高取学区の温故特集号

高浜市立  
高取公民館  
広報部

印刷/イシワ印刷



### 長い間のご支援・ご協力に感謝!

運営委員会代表 酒井 康 満

春寒の候、高取学区の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、平素は公民館活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年度は高取公民館が事業運営を担う最後の年として、年間の行事を入念に企画準備をしてまいりましたが、残念ながら年初来の新型コロナウイルス騒動により、計画はことごとく打ち砕かれて、当初に予定した行事は全て中止せざるを得ない事態となつてしまいました。

世界的に拡散し猛威を見せたコロナ禍の中、各行事の中止はやむを得ない事情とは言え、学区の皆様には大変申し訳なく思っております。この場をもつてお詫び申し上げます。

さて、当高取公民館は昭和27年の分館創設以来諸先輩方の努力の基に、昭和・平成・令和と三代70年に渡り営々と歴史を積み重ね、

市内でも有数の伝統を保ちつつ活動を続けてまいりました。しかしながら、昨今の世代交代・価値観の変化に伴う時代の流れに逆らえず、次年度からは「高取まちづくり協議会」の統合により、現在の実情にあつた運営・時代のニーズに沿った活動を目指し、学区内の行事運営の一体化を図る事となりました。

初代の杉浦慶一分館長に始まり竹内前館長から引き継いできた公民館運営を、私を最後として幕を閉じることは大変無念な思いを致しており、就任の依頼を受けた当時はまさか自分が公民館の最後の幕引きを図る事になるとは思いもよらない事でした。

先輩方の築かれた伝統と歴史有る公民館運営を引き継いで、次の新館長に託したかったが、近年の町内会をはじめとする各団体の活動状態および役員を選出状況を目の当たりにして、これ等関係団体役員負担軽減を

目的に「高取まちづくり協議会」との統合化で従来の公民館事業を閉ざすことなく、次の世代へ繋ぐことが出来たのはとても幸いかと思っております。

当公民館は長年学区の皆様と共に毎年幾多の行事を進めて、区内の活力・交流を深めるために勤めてまいりました。そして公民館活動は常に地元地域のために有り、地域の皆様に支えられてきたのです。

この流れを大切に保ちながらも新しい組織のもと、時代の変化と実情に合わせて手を加



### 公民館統合について

公民館運営委員長 丸 木 久 芳

令和3年度より「高取公民館」が「高取まちづくり協議会」へ統合されます。それについて説明いたします。

令和2年4月1日から施行された「地方公務員法」に伴い、現公民館館長は館長としての身分を解任され「高取公民館運営委員会代表」となると共に、従来の「行政からの委嘱が廃止され地域による選任制度となり、

「高取公民館の館長は指定管理者の職員が務める」法の施行後は、総合サービスの職員が館長の任に当たる」という事で「高取まちづくり協議会」と統合され仮称「高取ふれあいプラザ(フラザ)広場・市場・施設」となります。

え、皆様のより良い交流と活動の場を作り上げて頂ければと思います。

今後はこれ等の事業をまち協に託し、一層の地域発展と活性化に勤めて欲しいと願っております。

そして、今まで各町内会を始めとする関係団体及び、公民館の役員・実行委員の方々の働きと、参加協力を頂いた学区の皆様様に改めて感謝御礼申し上げます。

長い間のご支援・ご協力、有難うございました。

解りにくい内容ですので十分理解する事が困難だとも思います。私自身も、「もやっ」として理解できませんが要は「地方公務員法」で決められたと言うことです。

令和2年度の公民館事業は、コロナ禍のなか「麦笛」だけが唯一発行出来ました。今回は「麦笛」のまとめとして、過去の「麦笛」も振り返って一部の内容を掲載しました。

令和3年度からは、今までの公民館行事が「高取まちづくり協議会」に移管されて、新たな形で内容も見直しされて開催されます。

皆様におかれましては、今後も「高取まちづくり協議会」への御指導、御協力を宜しくお願い致します。

新時代に向けて



日頃はまちづくり協議会の活動にご協力頂きありがとうございます。

まち協会長 杉浦 秀敏

今年も過去に経験したことのない新型コロナウイルスが世界的に猛威を振るった一年でした。そしてこの騒動がどのような結末になるかは現時点誰も予想出来ない状況にあります。今年もまちづくり協議会の活動も、新型コロナウイルスを考慮して防犯、防災、環境美化を中心に3密を避けた活動になりました。ご協力ありがとうございました。さて、高取地区の集まりの場所として69年間続いていました公民館行事は今年度を最後として終了となる予定でしたが、今年も新型コロナウイルスのおかげで、すべての行事が中止になってしまいました。そして来年度からは今までの公民館行事および公民館の管理をまちづくり協議会が引き継ぐことになっております。まちづくり協議会としてまた公民館行事および公民館



懐かしの「たかとり納涼夏祭り」のひとコマ

の管理は初めてのことで、現在体制作りと行事の統廃合の検討を急いでおります。高取地区の行事は、今までは公民館行事とまちづくり協議会行事の二本立てでしたが、今後の地域行事はまちづくり協議会が集約して行います。今後しばらくは新型コロナウイルスと共生しながらの活動になると思われまます。皆様と一緒に活動方法等を決めていきますので、要望等があればご連絡をいただくと共に、今後ともまちづくり協議会の活動にご協力をお願い申し上げます。

総合的なまちづくりを期待して 高浜市長 吉岡 初浩



早春の候、高取地区の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃は市政に對しまして格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年十二月一日に市制施行五〇周年を迎え、さらなる飛躍への一歩を踏みだした、おめでたい年になるはずでしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で市主催行事の多くは延期・中止になるなど、未曾有の事態となりました。高取公民館活動におかれましても多くの事業において中止を余儀なくされるなど、大変混乱された一年であったと思います。

「ステイホーム」「ソーシャルディスタンス」といった言葉がニュースとして取り上げられる中、人と人を繋いでいく公民館活動も影響を受けたことと思います。「新しい生活様式」を取り入れた地域活動を考える必要性など、地域活動のありようなどに対しても変化が求められました。

さて、高取公民館活動にしましては、平成二十九年より高取まちづくり協議会との事業統合を検討され、この度、両

組織において合意がなされ、来年度から公民館活動をまちづくり協議会事業として実施し、公民館建物の名称も「高取ふれあいプラザ」と新たに変わります。思い返せば、昭和二十七年に高取小学校区内に高浜町公民館高取分館として創立して以降、社会情勢の移り変わりとともに学習活動支援・文化活動に加え、まちへの愛着や誇りの醸成、次代を担う子どもの育成にも尽力され、盆踊り大会やソフトボール大会、文化祭などの活動が行われてきました。麦笛の百八十二号という数字が物語るように歴史ある取り組みを毎年積み重ねてこられた成果が残されていると感じています。

新型コロナウイルス感染症の影響で何かと制限が多い中ではございますが、高取まちづくり協議会に事業移管後は、これまで公民館活動で培ってきた土台を基に、公民館という社会教育の枠を超えて、ふれあいの拠点として、学びやつながりの輪が大きく広がり地域一体となった総合的なまちづくり活動がなされることを期待しております。

最後となりましたが、公民館活動を支えていただきました皆さまのご協力に深く感謝申し上げますとともに、高取地区の皆さまのますますの発展を祈念申し上げます。



小学校の横を流れる稗田川の土手に、今年もきれいな彼岸花が咲きました。

写真は、今年、子どもたちがつくった児童会旗です。児童会が全校に呼びかけ、自分たちの学校らしさをだすためのキャラクターを募集し、みんなで作りしました。その中には稗田川に棲むコイやカールガモが描かれています。「高取といえは稗田川」と、子どもたちはあたりまえのように稗田川に愛着をもち、自慢しています。子どもたちには高取を愛する心が育ってきています。そこには、地域の方々の触れ合いがあるからです。納涼夏祭りでは吹奏楽部がオーブニングに演奏させていたただいています。また、公民館運動会でがんばる姿や文化祭の作品を見た方から子どもたちに声をかけていただくようです。このよ

「心をつなぐバトン」をつなぐ 高取小学校長 池田 互隆

うに公民館事業を通して子どもたちは地域の方々と触れ合い、そこから「ふるさと」を愛する心が育まれてきました。来年度から公民館が地域プラザに移行し、まちづくり協議会が運営の主体となると聞いています。今まで公民館が担ってきた役割がより充実したものとなり引き継がれることと思います。彼岸花は、今、緑の葉っぱを大きく広げています。地域の方々の子どもたちと一緒に球根を植えた日を思い出します。



児童会旗：中央は「さんぼんざくらいおん」

令和2年度 高取公民館決算報告

Table with 3 columns: 項目, 2年度決算額, 備考. Total revenue: 422,599.

Table with 3 columns: 項目, 2年度決算額, 備考. Total expenditure: 422,599.

※令和3年1月24日現在(新型コロナウイルスによる中止でなお変動あり)

令和2年度 高取公民館事業報告

- ◆総会
◆ソフトボール大会
◆「たかとり納涼夏祭り」～盆踊り大会～
◆文化祭・運動会
◆「麦笛」の発行
◆高取公民館解散総会(予定)

### 高取公民館設立と歴代の公民館館長

12代	27	〳	令和2	酒井 康満
11代	21	〳	26	竹内 亨弘
10代	18	〳	20	兵藤 達彦
9代	14	〳	17	丹羽 保則
8代	12	〳	13	杉浦 稔亮
7代	9	〳	11	川角 啓介
6代	平成2	〳	8	神谷 文雄
5代	63	〳	64	杉浦 弥太郎
4代	59	〳	62	兵藤 信三
3代	56	〳	58	岩間 玉数
2代	52	〳	55	神谷 桐芳
初代	昭和46	〳	51	平山 三郎

**高取公民館館長**（委嘱・敬称略）  
 ※昭和46～55年まで高取分館長、以降高取公民館長

高取公民館は昭和27年（1952）5月に「高浜町公民館高取分館」として創立され、分館長に高取小学校長が兼務されていた。  
 その後、昭和45年の市制施行により高浜町が高浜市に、併せて分館長職が小学校長から一般人委嘱に移されて、平山三郎氏が分館長に就任する。  
 また、昭和56年に高浜市公民館高取分館から「高浜市立高取公民館」となり、館長職が創設された。  
 令和2年度からは地方公務員法の改正により、館長職が公民館活動運営委員会代表に呼称変更される。

この様な公民館行事が、地域の連帯感を高め、活力と潤いのある地域社会の実現のために大きな役割を果していたと思います。

おわりに、共に歩んだ公民館が無くなることの寂しさを感じますが、名は変っても、七十年近くつづいた高取公民館のよさを受け継ぎながら、一歩進んだ学区にしたいものです。

中々、昭和二十七年五月に高浜町公民館高取分館として創立し、昭和五十六年五月に高浜市立高取公民館と改名され現在に至っております。かえり見ますと不肖私が社会人として青年団に入った年に公民館が創立したのです。今その頃を思い出しますと公民館行事として盆おどり、運動会文化祭が盛大であった事が目につきます。盆おどりでは青年団、婦人会が主になり樽造り、おどりの練習、本番と大変でしたが楽しみも多かったと思います。又、運動会では、マラソン、自転車の遅のり、二人三脚、等思い出します。

特にお出しの行事は、平成二十三年度に「地域分権推進」として市民予算の活用が認められ、これを利用して開催した「エコ夏祭り盆おどり大会」で、地域の皆さんと環境問題に対して意識を共有しスタートした行事であったと自負しています。現場では、ペットボトルの再利用とか、廃棄物の分別処理の工夫と取り組みを行いました。これらは現在では当たり前の事となりましたが、さらにヘルアップへの取り組みが行政でも検討され、目標設定が続けられています。又、この時期、まちづくり協議会では、公民館周辺の美化作業に取り組んで頂き、周辺に「ひまわり」を植えて頂き美しい公民館が出来上がりました。

もう一つの思い出として、私が担当した時の「麦笛」の発行が二五九号を迎えたことです。先輩方が確実に麦笛を発行しこれにより会員とのコミュニケーションを作り上げてきたことを聞いておりましたので、役員と相談し、「二号からの麦笛探し」に挑戦することになりました。幸いにして、大切に保存していた会員の皆様のおかげで二号からの全号を入手、全てコピーし資料館に保管を依頼しました。この中でも運動会、盆踊り等、会員とのコミュニケーション作りが報道されていきました。九三号までがガリ版刷りであったこと、平成二十四年度には年四回発行していたことが記憶に残っています。

二十四年度は、まちづくりの具体策「思いやり支え合い、手と手をつなぐ、大家族たかほま」が第六次総合計画において掲げられ、これを受けた夏祭りの際は、最後のショーとして「火文字」による大家族たかほまを実施、参加者がこれらの思いを共有し大変盛り上がりました。短かった七十年間でしたがこれから「高取ふれあいプラザ」として再出発されること、更に会員の「あこがれの拠点となることを願っています。



**兵藤 達彦**  
 高取公民館は、戦後の混沌とした社会状況の中、



**竹内 亨弘**  
 地域の皆さんに最も愛され、心のきずなづくりに寄り添ってきた高取公民館が七十年の歩みを終え、令和三年三月に閉館すること、非常に残念に思います。高取学区の公民館は、高取学区の歴史と文化を作り上げる地域のコミュニケーションの構築活動の場として、いろいろな行事を立案し取り組んで来ました。平成二十二年四月一日付で館長に就任し六年間職を務めさせて頂きましたが夫々の活動が大変盛り上がったものでした。JA高取農協の駐車場を利用した復活盆踊り大会、五反田グラウンドを利用し実施した文化祭は、幼児から高齢者までの方が参加の出来る行事として実施しました。

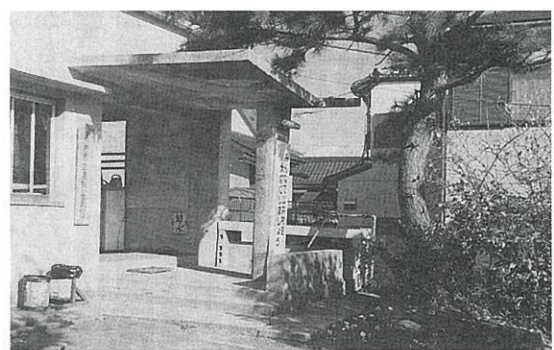
### ☆高取公民館の☆思い☆出☆

### 高取公民館の変遷 [写真で見る、高取公民館の移り変わり]



現公民館付近の航空写真 提供/小島逸男氏

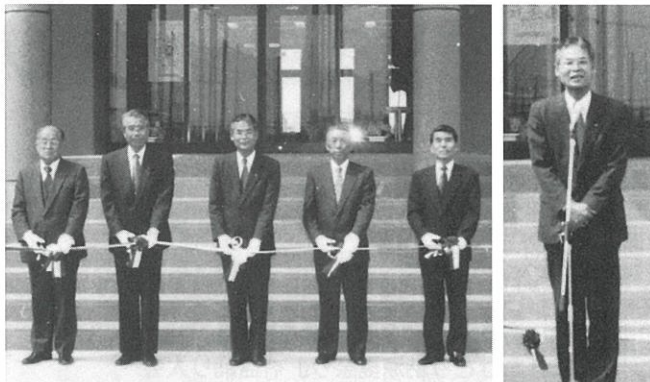
上記の写真は昭和57年（1982）頃の航空写真で、高取小学校の前には既に五反田第一グラウンドが完成しており、その隣に保育園と昭和57年に完成した高取農業センターがみえます。  
 公民館前の道路はまだなく、東側に旧道が見えている。  
 周囲は広い農地になっており住宅等は殆どない。  
 この周りに現在の様な住宅が出来るのは、平成13年（2001）の向山土地画整理が完了した以降になるのです。



旧高取分館 昭和39/3施行・麦笛より



現在の全世代楽習館・旧高取分館



左：公民館開館式（テープカット） 右：森貞述市長（当時）

**高取公民館完成予想図** 完成予定 平成8年3月



第133号  
 高浜市立 高取公民館  
 印刷 ふじよし企画



**公民館 管理人**  
 受付・館内外の清掃・設備の管理・保全にと、我々利用者が気持ちよく使えるように努めて頂いた人達です。  
 長い間有難うございました。


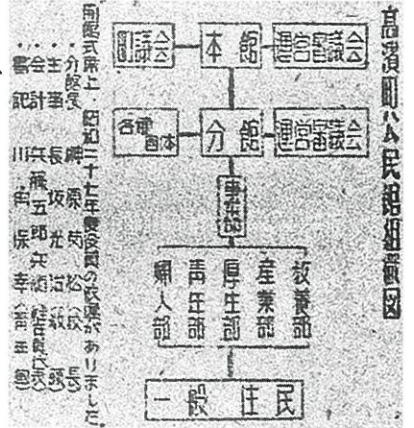
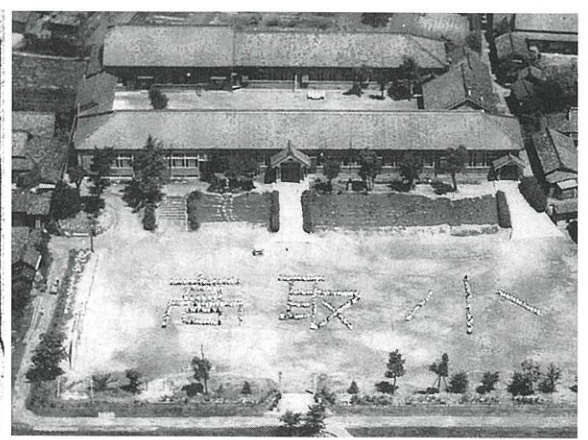
<b>公民館分館長</b> （校長兼務・敬称略）	
初代	昭和27 杉浦 慶一
2代	27〳29 榊原 菊松
3代	30〳32 加藤徳太郎
4代	33〳35 野村 精
5代	36〳38 加藤 竹雄
6代	39〳46 宮田 敏一




元号	年	月	発行号	主な出来事	「麦笛」から記事を抜粋
	30	7	33	6月13日より <b>学校給食</b> 始まる。校外指導の一環として「子供会」が発足。	
	30	8	34	高取小学校給食室の増改築工事が始まり、9月中旬に完成予定	
	30	10	36	高取小学校の運動会（9月25日）のバザーで <b>疫病(集団赤痢)発生</b> 10月17日現在隔離患者数（95名） 1 番組 2 番組 3 番組 4 番組 5 番組 6 番組 15 16 7 18 13 26名 との防疫対策本部発表の報道あり	
	30	11	37	赤痢発生のため、2学期の授業が一か月遅れ（10月29日より）で始まる。	
	31	4	39	「麦笛」の執筆活動が評価され、3月23日に知立町猿渡小学校で愛知県碧海郡教育委員会から社会教育活動の模範団体として <b>表彰</b> される。	
	32	5	49	<b>上水道</b> の申込みが始まる。向山が <b>衛生モデル地区</b> に指定（ハエ・蚊の撲滅）。 公民館の <b>年間行事計画</b> が打ち出され、映画会・農作についての座談会・サイクリング・ボロ回収・レコードコンサート等が予定された。	
昭	34	2	59	新農村建設のモデル地区として高取地区に「 <b>有線放送</b> 」が架設されることに。この事業に区内全戸が加入して、高取農協が放送基地となる。	
	38	3	76	8月3日高取公民館分館建設(大猶木材㈱)の起工式を実施。12月完成。	
	39	2	78	「 <b>高取小学校70年の歩み</b> 」の記事を紹介—— 明治3年に高取山専修坊の一角を借りて郷学校が設置された。明治12年には校舎が新設され、同年9月公立高取小学校と改称される。また、一時は西端学校の分校になり、明治25年9月に分離し単独校となる等、学校の成り立ちが詳細に記されている。	
	39	4	79	昭和39年3月 <b>高取公民館分館(現、全世代学習館)</b> が落成。今までの本部は小学校で、集会は青年会館等で行われていたが以後は分館が本部となる。	
	42	1	84	高取小学校の運動場が <b>拡張</b> される。区内で <b>都市ガス</b> 導入の工事が始まる。	
	42	12	87	高取小学校の危険校舎の改築と新校舎の建設が始められる。	
	43	6	89	<b>ふえる高取学区</b> 42年1180戸⇒43年1396戸（山中住宅が増加） 組 ⇒1番 2番 3番 4番 5番 6番 7番 8番 9番 10番 戸数 ⇒ 84 54 100 136 120 184 169 182 164 203	
和	45	10	95	「麦笛」が94号より <b>謄写版印刷</b> から <b>活字印刷</b> （ハヤシ印刷）になる。 高浜町内初の「 <b>第1回区民運動会</b> 」が9月13日に開催され、保育園児から老人クラブまで多数参加。主な競技種目として、玉入れ・綱引き・徒競走・リレー・宝釣り・借物競争・自転車遅乗りなどを実施。	
	46	9	97	昭和45年12月の市制施行により高浜町から高浜市に変更。当公民館も高浜町高取分館から「 <b>高浜市高取分館</b> 」となり、分館長に平山三郎氏が就任。	
	48	1	100	「麦笛」百号記念号を発行。 題字が百号のみ以前の「むぎぶえ」になっている。	
	56	8	107	設立30年の節目、高浜市公民館高取分館から「 <b>高浜市高取公民館</b> 」となる。	

# 「麦笛」で知る 高取学区70年の歴史

「麦笛」は高取公民館の創設と共に創刊され、以来70年近く地域の出来事・情報を公民館広報紙として途切れることなく発信してきた。公民館閉館を機にその記事を通して学区の歴史を振り返る。

元号	年	月	発行号	主な出来事	「麦笛」から記事を抜粋
	27	5	創刊	<b>高浜町公民館高取分館の開館</b> 高取分館長に <b>杉浦慶一</b> 氏が就任 （昭和26年3月に高取小学校長として赴任する） 同時に「 <b>むぎぶえ</b> 」の創刊号が発行される。（ノノヤマ謄写印刷所）	
	27	6	2	高取分館長 <b>杉浦慶一</b> 校長の逝去を伝え「 <b>故分館長の死を悼ふ</b> 」。 5月18日小学校で学区葬を行う。	
	27	8	3	7月29日、高浜町公民館高取分館の組織概要が決まり、年間行事計画が打ち出されて活動が開始される。（高取小学校を運営拠点とするも、集会は「 <b>青年会館等</b> 」で実施された）	
昭	27	9	4	<b>第1回盆踊り大会</b> が盛大に開催される。 「青年活動を語る」と題し、区民との座談会が分館長以下15名の出席で開かれ、その様子が掲載される。	
	27	12	7	高浜町の <b>割当米</b> は2052石9斗、超過供出米は228石1斗となる（超過米＝一定量が政府の決めた価格で買い上げられる）。また冬期における麦の手入れ方法等、 <b>農業に関する記事</b> が多数掲載されている。	
	28	2	9	「むぎぶえ」の題字が、現在の漢字「 <b>麦笛</b> 」に変更される。「映画入場料の下らぬわけ」と題して千歳座主の談話を載せる。当時の娯楽状況を反映して、「麦笛」に千歳座上映する一か月分の映画案内が昭和27年7号～29年22号まで毎月掲載されていた。	
	28	7	13	安城⇄高浜間のバス運行実現に向けて、町会が積極的に乗り出す。	
和	29	2	21	<b>町村合併問題</b> 碧南・刈谷両市から高浜町に申し入れるが、県は「町村の意志を尊重する」と取り合わず！碧南か、刈谷か、現状維持か。関心はまだ低いと報じている。	
	29	3	22	町民待望の安城⇄高浜間バスが4月に運行開始か？と期待。（5か月遅れの9月に開通）	
	29	8	25	<b>小学校校舎の改築始まる</b> 高取小学校西側の校舎は、明治27年に建設されており、校舎の老朽化が激しいために改築する。併せて校舎・トイレ等を増築する。	
					<b>小学校改築平面図 麦笛25号</b>

小学校全景 昭和31年

元号	年	月	発行号	主 要 出 来 事	「麦笛」 かり記事を抜粋
昭	59	8	111	盆踊り大会3日間の開催（於五反田グラウンド）。	初代館長 平山三郎氏逝去される。
平	5	2	127	高取小学校が開校百周年を祝う。 記念誌「百年のあゆみ」（高取小開校100周年祭実行委員会）が作成される。	 <p>掃除の様子 写真の校舎は明治27年に現在地に新築された（明治42年撮影 校長は七代 石川栄四郎 「百年のあゆみ」より）</p>
	5	7	128	4月から学区の駐在員制が現在の町内会の会長・副会長制に改正されると共に、従来の1区から10区の区分けが清水、神明・豊田、本郷、向山、論地、湯山町の6町に変更され、運動会・文化祭の公民館行事も町内対抗となる。	
	7	2	131	「親しまれて30年高取公民館」と題し、当時の分館の写真が掲示されている。「コミュニティ高取」の19号・20号が「麦笛」と共載された。	
	8	2	133	現高取公民館の完成予想図が出される。平成8年3月完成予定。	
	8	7	134	高取公民館の新築 平成8年4月新公民館の落成 「麦笛」が134号より従来のB5サイズからA4サイズに変更される。	
成	9	2	135	現在公民館の2階に展示している明治10年(1877)頃の「高取村地籍字分全図」を紹介。	
	14	7	146	翼学校区の誕生により4月から神明・豊田・湯山町が翼学区へ移行、高取公民館の管轄が清水町・本郷町・向山町・論地町の4町に縮小された。 また、指導要綱の改定により4月から学校が完全週5日制となる。	
	29	3	174	納涼夏祭りが高浜市えんちよこ獅子保存会の皆様が区内で初めて愛知県指定文化財の「えんちよこ獅子」を演じる。翌年度には保存会の子供達参加による「銭太鼓踊り」も披露。	
令	2	3	180	高取公民館とまちづくり協議会との統合について「統合の主旨と経緯」と題して掲載され、令和3年4月より公民館行事の全てをまち協へ移管するとの意志表示が提示される。	
	2	7	181	新型コロナウイルスによる「緊急事態宣言」の発令により、公民館総会は開催中止となり、ハガキによる「書面表決」となった。その中の議題の一つ、令和3年4月からの「公民館とまち協との統合案が承認」される。 地方公務員法の改正により、4月より公民館館長職が廃止され「公民館活動運営委員会代表」を学区の中から新たに選任するべく改定された。	
	3	3	182	高取公民館として最後の「麦笛」を発行	

❖ その他の動き ❖

- \* 「麦笛」は昭和27年の創刊から平成の初め頃まで地域の貴重な情報源になっており、農業の作付け方法から高浜町内の映画館での上映情報・新成人者の名簿・小学校の行事報告等々、地域の活動や話題など生活に密着した出来事・記事を数多く提供していた。
- \* 高取分館の立ち上がりから昭和45年の市制施行により高浜市高取分館になるまでの間、高取小学校の校長が兼務で分館長を務めていたが、以後は学区の中から行政が委嘱するようになった。

「麦笛」がこのように地域に根付き今日まで続いたのは、高浜市内で創立以来唯一広報部を置いて広く公民館の活動を地域に配信し、情報の提供に貢献したことが大きな要因となっていました。  
学区の新たな歴史を見守る「麦笛」は、新組織で引き続き発刊が予定されていますのでご期待下さい。